

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

中泊町まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

青森県北津軽郡中泊町

3 地域再生計画の区域

青森県北津軽郡中泊町の全域

4 地域再生計画の目標

中泊町の人口は1980年の19,968人をピークに減少しており、2015年には11,187人となった。中泊町人口ビジョンにおける推計結果から、人口減少が急速に進む見込みであり、現状の傾向のまま人口が推移した場合、2060年には3,219人まで減少することが見込まれている（国立社会保障・人口問題研究所準拠による推計）。人口減少は出生数の減少を要因とする自然減や高校・大学等への進学、卒業後の就職による町外への転出を要因とする社会減によるものと考えられる。

このまま人口減少が続けば、基幹産業である農業・水産業が衰退し、地域に商店がなくなり、町民の生活の利便性の低下や地域経済、地方財政に影響を及ぼすことが懸念されている。

これらの課題に対応するため、働き手・担い手である若者の減少や地域の賑わいの喪失等を克服し、持続可能なまちづくりを推進するために町に活力をもたらす産業の振興と雇用を創出し、移住者の受け入れ体制や若い世代が安心して結婚・出産・子育てができる環境を整備することにより、子どもから高齢者まで安心して暮らせる生活環境を構築し、誰もが中泊町で暮らしたいと思えるまちを目指す。

なお、これらに取り組むに当たっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げる。

- ・基本目標1 資源や立地条件を活かし、中泊町に活力をもたらす産業の振興と雇用を創出する

- ・基本目標2 町外との交流を通じて、中泊町に「住もう」「帰ろう」の流れを創出する
- ・基本目標3 結婚・出産・子育ての希望を実現する環境づくり
- ・基本目標4 安全・安心な暮らしと広域連携による“あずましい”地域づくり

【数値目標】

5-2の ①に掲げる事業	KPI	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2025年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	1人当たり町民所得	1,830千円	1,831千円以上	基本目標1
	町民総生産額	21,158百万円	21,158百万円	
イ	転出超過者数	135人	134人以下	基本目標2
ウ	出生率	1.19人	1.20人以上	基本目標3
エ	平均寿命	全国平均との差 男性：2.7歳 女性：1.1歳	全国平均との差 男性：2.6歳以下 女性：1.0歳以下	基本目標4

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

中泊町まち・ひと・しごと創生事業

- ア 資源や立地条件を活かし、中泊町に活力をもたらす産業の振興と雇用を創出する事業
- イ 町外との交流を通じて、中泊町に「住もう」「帰ろう」の流れを創出する事業
- ウ 結婚・出産・子育ての希望を実現する環境づくり事業

エ 安全・安心な暮らしと広域連携による“あずましい”地域づくり事業

② 事業の内容

ア 資源や立地条件を活かし、中泊町に活力をもたらす産業の振興と雇用を創出する事業

町の基幹産業である農業・水産業について、高齢化と後継者問題を解消し、中核的な担い手の確保と育成、6次産業化、付加価値の向上を図り、経営の効率化を推進する。また、地域の観光・歴史・文化等を活かした、新たな「しごと」の創生を通じて、町に活力をもたらす産業の振興と雇用を創出する事業。

【具体的な取組】

- ・新規就業者の確保及び担い手の育成
- ・経営規模拡大や未来技術の活用による生産性向上及び所得の拡大
等

イ 町外との交流を通じて、中泊町に「住もう」「帰ろう」の流れを創出する事業

町の知名度を向上させて関係人口を創出・拡大し、移住者を受け入れるための情報発信・環境整備を推進する。町の将来を担う若い世代や子どもが、安心して暮らし、働き、教育を受けられる環境を整備し、中泊町に「住もう」「帰ろう」という、新たな「ひと」の流れを創出する事業。

【具体的な取組】

- ・関係人口の創出・拡大
- ・首都圏等へ向けての情報発信
等

ウ 結婚・出産・子育ての希望を実現する環境づくり事業

若い世代が安心して結婚・出産・子育てができる環境を実現するため、地域全体で見守る仕組みを構築し、経済的な支援を行いながら出生率の向上を目指す。子育て世代が中泊町に住み続けたい、住んでみたいと思えるよう、住まいや教育、子育て環境の充実を図り、切れ目のない支援を実施する事業。さらに、小・中学生、本町に通う高校生の活動を支援するとともに、郷土への意識の醸成や社会情勢に対応しうる着実な学力を身に付け

た本町の将来を担う人材を育む学校教育の充実に取り組む事業。

【具体的な取組】

- ・ 婚活イベントの実施・参加支援
- ・ 子育て世帯への経済的支援 等

エ 安全・安心な暮らしと広域連携による“あずましい”地域づくり事業

身近な生活拠点と生活機能を担う町内外の拠点とをつなぐ公共交通網を確保し、地域と連携した防災・防犯体制等を構築し、空き家対策や生活支援、医療・介護・福祉の連携など、身近な生活課題への対応に取り組み、住民にとって住み心地のよい「まち」づくりを推進する事業。また、将来の本町の発展や財政に対応した公共施設や社旗基盤の適切な配置、維持管理に取り組む事業。

【具体的な取組】

- ・ 高齢者などへの買い物等支援サービス
- ・ 地域の防災対策の強化 等

※なお、詳細は、第2期中泊町まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の数値目標に同じ。

④ 寄附の金額の目安

300,000千円（2020年度～2025年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度6月に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかに中泊町公式WEBサイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

2020年4月1日から2026年3月31日まで

5-3 その他の事業

5-3-1 地域再生基本方針に基づく支援措置

該当なし

5-3-2 支援措置によらない独自の取組

該当なし

6 計画期間

2020年4月1日から2026年3月31日まで